

天国の本屋～恋火（2004）

メディア 映画

ジャンル ロマン ス ドラマ ファンタジー

製作国 日本

色彩 Color

時間 111分

初公開日 2004/06/05

公開情報 松竹

【キャッチコピー】

完成しなかったピアノ組曲…。
2度と上がらなくなった“恋する花火”…。
地上と天国が出逢うとき、
結ばれなかった恋人たちに、奇跡がおこる。

願いはかなう。

想いは伝わる。

【解説】

天国と地上で、ある一つの失われた恋に奇跡を起こそうと奔走する男女を描いたラブ・ファンタジー。松久淳+田中渉によるロング・ベストセラー小説『天国の本屋』シリーズの第1作『天国の本屋』と第3作『恋火』を基に映画化。監督は「月とキャベツ」「はつ恋」の篠原哲雄。主演の竹内結子は一人二役に初挑戦している。

ピアノを弾く意味を見失い、オーケストラをリストラされたピアニストの健太。ヤケ酒で酔いつぶれ、つぎに目覚めた時、彼はたくさんの本が並ぶ見知らぬ部屋にいた。そこはアロハシャツの怪しげな男ヤマキが店長を務める“天国の本屋”。健太は死んだわけでもないのに、ここで短期アルバイトをさせられることに。そして、そこで彼は翔子という若くして亡くなった元ピアニストの女性と出会う。彼女は、健太が幼い頃に憧れ、ピアニストを志すキッカケになった人だった。一方地上では、その翔子の姪・香夏子が伝説の“恋する花火”を復活させようと、長らく途絶えていた商店街の花火大会再開に向け奔走していた。

【クレジット】

監督 篠原哲雄 Tetsuo Shinohara

製作 久松猛朗

原作 松久淳+田中渉

『天国の本屋』（かまくら春秋社刊）、『恋火』（小学館刊）

脚本 狗飼恭子

篠原哲雄 Tetsuo Shinohara

撮影 上野彰吾

美術 小澤秀高

音楽 松任谷正隆

主題歌 松任谷由実

『永遠が見える日』

照明 矢部一男

出演 竹内結子

翔子／香夏子

玉山鉄二

健太

香里奈

由衣

新井浩文
大倉孝二
斉藤陽一郎
かとうかずこ
あがた森魚
斎藤歩
鰐淵晴子
根岸季衣
塩見三省
吉田日出子
桜井センリ
香川照之
香川京子
原田芳雄

サトシ

瀧本
幸
ヤマキ